

# WebClass Ver.11.14.4 リリースノート

日本データパシフィック株式会社  
2023/08/22

## 1 概要

---

細かな使い勝手を改善するアップデートになります。単語数値入力の設問では、全角半角を無視するとき、ハイフンやスペースなど見た目はほぼ同じなのに文字コードが異なる文字も同じ文字として判定します。また、アカウントメニューにはFAQ サイトのリンクを追加しました。

### 1.1 必要な環境

- WebClass ver.11.02 以上
- PHP require 5.3 ～ 7.3
- PostgreSQL require 8.4 ～ 13

### 1.2 アップデート時に確認が必要な点

v11.12.0 以降からのアップデートでは、アップデートに時間のかかる処理はありません。「主な変更点」および「変更点一覧」をご確認ください。

## 2 主な変更点

---

### 2.1 単語/数値入力の設問で、文字の区別の厳密さを緩和しました

スマートフォンで学生が回答する場合などに、見た目は同じだけど文字コードの異なる文字が使われることが多くなりました。このため、英語や数値、記号などの回答につかう「単語/数値入力」の設問では思ったように正解判定できないことが増えて来ていました。そこで、似た形の文字を同じ文字として判定するようにしました。

設問編集画面では、単語数値入力のオプションを指定する UI を変更し、デフォルトでは細かく違いをチェックしない設定になります。

単語/数値入力  回答枠の数

(1)の正答文字列/数値 ->

大文字小文字の違いを無視 ☒ する ☐ しない

全角半角英数字の違いを無視 ☒ する ☐ しない

全角半角スペースを無視 ☒ する ☐ しない

Hint : 正答文字列欄に A or B のように入力することで複数の正解を指定することができます。

Hint : 正答文字列に ' or ' を含める場合は {A or B} の様に括弧で囲み、また '!' を含める場合は !! と入力してください。

解説 [» 全体を表示](#)

**正解リスト**

(1) 解なし

- 大文字小文字の違いを無視します。
- 全角半角英数字の違いを無視します。
- 全角半角スペースを無視します。

- 「大文字小文字を区別する・しない」を「大文字小文字を無視する・しない」に変更
- 「全角半角英数字を区別する・しない」を「全角半角英数字の違いを無視する・しない」に変更
- 「全角半角スペースを無視する・しない」

「大文字小文字を無視する」の設定では、ヨーロッパ語圏の文字も大文字小文字を区別しなくなります。

「全角半角英数字の違いを無視する」の設定では、全角半角の違いに加えて、例えばユニコードの HYPHEN-NINUS と HYPHEN のハイフン・マイナスの記号なども一定のルールで同じ文字として区別しなくなります。対応表は補助資料 loose-matching.docx を参照ください。

## 2.2 アカウントメニューに FAQ のリンクを追加

アカウントメニューの「マニュアル」の下に「FAQ（外部サイト）」というリンクを追加しました。



リンク先は以下です。

<https://datapacific.zohodesk.com/portal/ja/kb/webclass-faq>

この URL はシステムオプション「FAQ\_URL」で変更できます。また、この値を空にするとリンクは表示されなくなります。

## 3 変更一覧

---

### 3.1 お知らせ

- 存在しない ID のお知らせを表示しようとしたときは「指定された ID のお知らせは見つかりませんでした」というエラーメッセージだけ、出してお知らせ一覧を表示しないようにしました。(!3338)

### 3.2 FAQ

- 学生、先生のアカウントメニューとシステム管理者メニュー画面に FAQ サイトのリンクを表示するようにしました。サイトの URL はシステムオプション「FAQ\_URL」で変更できます。(!3379)
  - リンクを非表示にする場合、システムオプション「FAQ\_URL」に空文字を指定する必要があります。

### 3.3 教材

- 「教材一覧」画面より「実行者数」リンクを開いて確認できる、「利用状況」および「学生成績」画面で、それぞれ[利用状況のダウンロード]と[学生成績のダウンロード]ボタンをクリックすることで、表示している表を CSV ファイルでダウンロード出来るようにしました。(!3391)

### 3.4 テスト・レポート・アンケート

- 記述式またはファイル提出の設問で、採点用ループリックの行数を列の数よりも少なく設定することができない問題を修正しました。(!3347)
- 一問一答の教材で解答チェックしたとき、正解表示の選択肢の添え字が「選択肢の添え字」オプションにかかわらず番号で表示される問題を修正しました。(!3350)
  - 設問の解説に PDF や HTML を取り込んでいるときにこの問題が起きていました。
- スマホで単語数値入力の設問の回答を開き直して見直しすると、記号が HTML エスケープされてしまう問題を修正しました。(!3352)
- しおりから再開した直後に設問を切り替えると、切り換える前の設問の回答が未解答に戻ってしまう問題を修正しました。(!3352)
- 記述式の設問で、「設問編集画面」のキーワードテストまたは「レポート/記述式問題の採点」のレポート採点で、キーワードに半角数字が含まれていると、キーワードがうまくハイライトされないことがある問題を修正しました。(!3381)

- 「レポート/記述式問題の採点」の「ファイル出力」の csv 出力の文字エンコーディングは UTF-8BOM がデフォルトとしました。SJIS はオプションで選ぶことが可能です。(!3357,!3398)
  - Excel で開けて、かつ文字化けが起きにくくなります。
- 単語/数値入力オプション「大文字小文字を区別しない」を選択しても、ヨーロッパ言語などの ASCII 文字以外のアルファベットの大文字小文字を区別してしまう問題を修正しました。(!3369)
- 単語/数値入力にあるオプション名を変更しました。(!3369)
  - 「大文字小文字を区別する・しない」=>「大文字小文字の違いを無視する・しない」
  - 「全角半角英数字を区別する・しない」=>「全角半角英数字の違いを無視する・しない」
  - 前バージョンの WebClass と、オプションの意味合いが異なっているので注意してください。例)「大文字小文字を区別する」=「大文字小文字の違いを無視しない」
- 単語/数値入力の「全角半角英数字の違いを無視する」を選択した際、似ている文字をまとめて正解するようにしました。(!3369)
  - 例:ハイフン(U+2010)とマイナス(U+2212)は同じ文字として扱う。
  - その他の似ている文字は補助資料 loose-matching.docx を参照してください。

### 3.5 レポート採点

- 学生の氏名や ID を検索する文字列をワイルドカードに対応させました。(!3339)
  - v11.13.2 までのレポート採点機能と同様に \* でワイルドカード、? で任意の 1 文字にマッチし、or で条件を連結できます。
- 通常のレポート採点の得点記入欄横のデフォルトに 0 を追加しました。(!3411)
- レポート提出か記述式の設問が複数あってランダム出題のとき、採点画面に表示される設問の順番がユーザによってランダムになっていました。元の設問番号の順に並ぶようにしました。(!3414)
- 「レポート一覧を開く」のボタンで開く一覧画面では、提出日の絞り込みが機能していなかったのを修正しました。(!3414)

### 3.6 ユニット

- ユニット教材を利用しているとき、次の教材の開始確認画面を開いたタイミングでは教材の学習履歴が記録されないようにしました。(!3358)
  - ユニットの学習履歴は、ユニットを開始した時点から教材一覧に戻るまでの時間が記録されます。教材の開始確認画面を開いている時間も利用時間に含まれます。
  - ユニットの中の教材は、開始確認画面を開いている時間は利用時間に含まれません。

### 3.7 成績集計

- 学生が「成績集計」の[利用時間]を確認するとき、利用時間の合計とコース平均利用時間の合計の値が、実際に表示されているそれぞれの値の合計と整合性が取れていなかった問題を修正しました。(!3403)

- 学生が「成績集計」の[利用時間]を確認するとき、利用時間の合計とコース平均利用時間の合計が、24 時間を超えていた場合に正しく表示されていなかった問題を修正しました。 (!3403)

### 3.8 出席

- コース名が長い(235Byte より大きい)コースにおいて、出席状況一覧画面でエラーが発生する問題を修正しました。 (!3383)
  - 長さ上限に該当したコースでは、出席一覧のファイル名に、コース名ではなくコース ID が設定されます。

### 3.9 LTI

- LTI1.3 通信時、ツールへ送信する context\_label のキー名が間違っていた点を修正しました。 (!3334)
- LTI ツール設定画面で、ポップアップヘルプの文言が間違っていた点を修正しました。 (!3334)
- LTI1.3 通信時、ツールへ送信する context\_label の値にコース名を設定するよう変更しました。 (!3377)

### 3.10 教材ラベル

- 「教材並び替え/ラベル設定」の[新しいラベル]と[ラベル修正]からラベル名を設定する時、ラベル名の前後にスペースを許容してしまう問題を修正しました。 (!3387)
  - この問題により、見た目で見分けることが困難な同名のラベルを作ることが可能でした
- 「教材並び替え/ラベル設定」の[新しいラベル]と[ラベル修正]からラベル名を設定する時、全く同じ名前の異なる ID を持ったラベルを作れてしまう問題を修正しました。 (!3387)

### 3.11 学習記録ビューア

- 学習記録ビューア v4.6.6 => v4.6.8
- 修学カルテプラグイン v2.40.0 => v2.42.0
- 授業評価アンケートプラグイン v2.18.0 => v2.19.1
- シラバスプラグイン v1.10.0 => v1.12.0

### 3.12 教務連携

- 仕様とプログラムの標準化を行いました。 (!3365)

### 3.13 その他

- ログイン前後で同じセッション ID を使用するとなりすまし等のセキュリティ上の問題があったため、ログイン時にセッション ID を再生成するように変更しました。 (!3374)
- マニュアルを更新しました。 (!3413)